

# 避難経路危険度評価サービス

## 目 概要

発生の抑制、回避はなかなか難しいので、起きた後の被害を最小化しすぐ回復できるようにする方向で検討。まず生き延びなくては回復もなにもないので、どう生き延びるかにフォーカスして考えると、危険なところからの避難をいかに最適化するか。

自宅で被災した場合の避難場所はなんとなく知っていても、安全かつスムーズな避難経路までは想定できていないのでは？

自宅から避難場所までの道程を動画で撮影すると「ここ地震のとき陥没しているかも！」「ここブロック塀倒れてくるかも！」みたいな、避難路の危険度を評価してくれるみたいなサービスがあれば、ほんのちょっとかもしれないけど亡くなる方を少なくすることができるのかも。

その危険な地点の情報はサービス側にも蓄積されるので、自宅外で被災した際も最寄りの避難所への比較的 안전한避難経路が案内可能になるのでは（スマホと回線が生きていることが前提だが）。

## 📄 解決したい課題：アイデアで解決したい課題は何で、それをどうしたいですか？

避難中の二次災害（地震後のがけ崩れや、危険物の落下など）による被害者を最小限にしたい。

## 📄 解決方法：課題をどうやって解決しますか。骨子を記載ください。

避難経路の危険度をAIが画像診断で評価するサービスにより、自宅から避難場所への危険度を評価。危険とみなされた箇所はサービスに蓄積され、最適と思われる避難経路を提示することができる。

## 📄 類似（独創性）：現在、このアイデアと類似する仕組みがあれば記載ください（検索してみてください）

ハザードマップ。

避難経路の危険については研究されているが、サービスはなし。

危険な場所を収集することだけにフォーカスしたら、googlemapや自動運転で収集されるデータは類似と言える。

## 📄 有意性：既に存在する類似の仕組みと比べて、どこが優れていますか（存在している場合のみ記載ください）

水害などの危険度マップにはない、危険からの最適な逃れ方が提示されること。

## 📄 実現方法：どのように実現するか、できるだけ具体的に記載ください（ファイル添付も可）

動画をアップロードする仕組み

動画の内容を診断するAIの仕組み

危険な箇所を地図にマッピングした上で、それを避けるルートを作成する仕組み

## 📄 課題・障壁：実現する上で課題となることは何ですか、それをどうやって克服しますか

マネタイズ。個人で課金してまではほとんど使われない。

保険会社向けに提供？（このサービスを利用して備えている意識高い人は、保険料を支払うリスクが低いと考えられるので）

## 📄 期間・コスト：実現に必要な費用と期間はどれくらいでしょうか。初期リリースとそれ以降など記載ください

地図はgoogleマップを使うとして、動画から危険な箇所を評価するところが結構難しいかも。  
単にブロック塀だから危ない、頭上に大きな看板がある、下り坂だが排水がしょぼい、とかはできるとして、地すべり的なものや道路の陥没などは結構難易度高いというかできるのか？

 未来像：実現したとき、人々がどのように恩恵を受けて幸せになれるか、理想像をお書きください

比較的安全とわかっているルートで避難できるので、安心だし、二次災害も減る。  
保険会社は危険に応じた柔軟な保険商品を開発することができる。